

② 住吉・東浜地区

強い地震や長い時間の揺れを感じた時はすばやく高台へ避難しましょう。



| 避難施設 (津：津波の時の避難所 洪：洪水の時の避難所 空欄：津波、洪水以外の災害) |               |      |             |         |        |
|--------------------------------------------|---------------|------|-------------|---------|--------|
| No.                                        | 避難所           | 収容人員 | 所在地         | 電話番号    | 標高 津 洪 |
| 1                                          | 茶志寄生活館        | 80人  | 字茶志寄13番地の1  | 82-3238 | 3.1m   |
| 2                                          | 東茶志寄町内会館      | 40人  | 字茶志寄451番地の2 | 82-3150 | 13.0m  |
| 3                                          | 茶志寄コミュニティセンター | 150人 | 字茶志寄804番地の9 | 82-2266 | 9.0m   |
| 4                                          | 茶志寄体育館        | -    | 字茶志寄804番地の9 | -       | 9.0m   |

| 津波緊急避難場所 |         |             |                       |
|----------|---------|-------------|-----------------------|
| No.      | 避難所     | 所在地         | 標高 備考                 |
| 5        | 茶志寄神社高台 | 字茶志寄521番地の1 | 10.0m 津波発生時に緊急に避難する場所 |

**マップの説明**

■津波の怖さの説明

波長数km～数百km

大質量 (エネルギー)

津波の波長は非常に長く、すべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せます。そのため勢いが衰えず、津波の高さ以上の標高まで到達し、陸上のものを破壊しながら、内陸まで一気に浸水します。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

■津波の浸水域の説明

津波の浸水域は、北海道太平洋沿岸の津波浸水予測を見出したもので、東日本大震災をふまえた「最大クラスの津波」による波高と浸水域の想定結果です(平成24年6月公表)。

想定される津波の波源域として太平洋沿岸の断層を設定しており、津波はいくつかの仮定条件を設定した上で想定されています。そのため、この津波浸水予測における結果は、ある程度の幅をもったものであり、想定を超える津波となる可能性もあるほか、想定を下回る場合も考えられます。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

お問い合わせ先  
標津町役場 住民生活課 交通住民担当  
〒086-1632 標津郡標津町北2条西1丁目1番3号 TEL：0153-82-2131 FAX：0153-82-3011

⑥ 薫別地区

強い地震や長い時間の揺れを感じた時はすばやく高台へ避難しましょう。



| 避難施設 (津：津波の時の避難所 洪：洪水の時の避難所 空欄：津波、洪水以外の災害) |               |      |                   |         |        |
|--------------------------------------------|---------------|------|-------------------|---------|--------|
| No.                                        | 避難所           | 収容人員 | 所在地               | 電話番号    | 標高 津 洪 |
| 17                                         | 旧薫別小中学校       | 200人 | 字薫別26番地の3         | 84-2009 | 6.0m   |
| 18                                         | 民俗 万月堂        | 50人  | 字薫別無異180番地        | 84-2302 | 53.0m  |
| 19                                         | 古多郷コミュニティセンター | 200人 | 字古多郷299番地の1,2,3,6 | 84-2221 | 72.0m  |

| 津波緊急避難場所 |         |           |                       |
|----------|---------|-----------|-----------------------|
| No.      | 避難所     | 所在地       | 標高 備考                 |
| 7        | 薫別川左岸高台 | 字薫別10番地の1 | 32.0m 津波発生時に緊急に避難する場所 |

**マップの説明**

■津波の怖さの説明

波長数km～数百km

大質量 (エネルギー)

津波の波長は非常に長く、すべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せます。そのため勢いが衰えず、津波の高さ以上の標高まで到達し、陸上のものを破壊しながら、内陸まで一気に浸水します。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

■津波の浸水域の説明

津波の浸水域は、北海道太平洋沿岸の津波浸水予測を見出したもので、東日本大震災をふまえた「最大クラスの津波」による波高と浸水域の想定結果です(平成24年6月公表)。

想定される津波の波源域として太平洋沿岸の断層を設定しており、津波はいくつかの仮定条件を設定した上で想定されています。そのため、この津波浸水予測における結果は、ある程度の幅をもったものであり、想定を超える津波となる可能性もあるほか、想定を下回る場合も考えられます。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

お問い合わせ先  
標津町役場 住民生活課 交通住民担当  
〒086-1632 標津郡標津町北2条西1丁目1番3号 TEL：0153-82-2131 FAX：0153-82-3011

③ 伊奈仁地区

強い地震や長い時間の揺れを感じた時はすばやく高台へ避難しましょう。



| 避難施設 (津：津波の時の避難所 洪：洪水の時の避難所 空欄：津波、洪水以外の災害) |            |      |             |         |        |
|--------------------------------------------|------------|------|-------------|---------|--------|
| No.                                        | 避難所        | 収容人員 | 所在地         | 電話番号    | 標高 津 洪 |
| 14                                         | 伊奈仁生活館     | 100人 | 字伊奈仁38番地の1  | 82-2883 | 4.0m   |
| 15                                         | 川北生涯学習センター | 200人 | 字川北基線12番地の1 | 85-2224 | 30.0m  |

| 津波緊急避難場所 |          |             |                       |
|----------|----------|-------------|-----------------------|
| No.      | 避難所      | 所在地         | 標高 備考                 |
| 4        | 伊奈仁ふ化場入口 | 字川北2440番地地先 | 10.0m 津波発生時に緊急に避難する場所 |

**マップの説明**

■津波の怖さの説明

波長数km～数百km

大質量 (エネルギー)

津波の波長は非常に長く、すべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せます。そのため勢いが衰えず、津波の高さ以上の標高まで到達し、陸上のものを破壊しながら、内陸まで一気に浸水します。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

■津波の浸水域の説明

津波の浸水域は、北海道太平洋沿岸の津波浸水予測を見出したもので、東日本大震災をふまえた「最大クラスの津波」による波高と浸水域の想定結果です(平成24年6月公表)。

想定される津波の波源域として太平洋沿岸の断層を設定しており、津波はいくつかの仮定条件を設定した上で想定されています。そのため、この津波浸水予測における結果は、ある程度の幅をもったものであり、想定を超える津波となる可能性もあるほか、想定を下回る場合も考えられます。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

お問い合わせ先  
標津町役場 住民生活課 交通住民担当  
〒086-1632 標津郡標津町北2条西1丁目1番3号 TEL：0153-82-2131 FAX：0153-82-3011

⑦ 崎無異地区

強い地震や長い時間の揺れを感じた時はすばやく高台へ避難しましょう。



| 避難施設 (津：津波の時の避難所 洪：洪水の時の避難所 空欄：津波、洪水以外の災害) |            |      |            |         |        |
|--------------------------------------------|------------|------|------------|---------|--------|
| No.                                        | 避難所        | 収容人員 | 所在地        | 電話番号    | 標高 津 洪 |
| 16                                         | 一般廃棄物最終処分場 | 20人  | 字崎無異172番地1 | 84-2711 | 22.0m  |

| 津波緊急避難場所 |        |           |                      |
|----------|--------|-----------|----------------------|
| No.      | 避難所    | 所在地       | 標高 備考                |
| 8        | 崎無異神社裏 | 字崎無異195番地 | 9.0m 津波発生時に緊急に避難する場所 |

**マップの説明**

■津波の怖さの説明

波長数km～数百km

大質量 (エネルギー)

津波の波長は非常に長く、すべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せます。そのため勢いが衰えず、津波の高さ以上の標高まで到達し、陸上のものを破壊しながら、内陸まで一気に浸水します。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

■津波の浸水域の説明

津波の浸水域は、北海道太平洋沿岸の津波浸水予測を見出したもので、東日本大震災をふまえた「最大クラスの津波」による波高と浸水域の想定結果です(平成24年6月公表)。

想定される津波の波源域として太平洋沿岸の断層を設定しており、津波はいくつかの仮定条件を設定した上で想定されています。そのため、この津波浸水予測における結果は、ある程度の幅をもったものであり、想定を超える津波となる可能性もあるほか、想定を下回る場合も考えられます。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

お問い合わせ先  
標津町役場 住民生活課 交通住民担当  
〒086-1632 標津郡標津町北2条西1丁目1番3号 TEL：0153-82-2131 FAX：0153-82-3011

④ 忠類地区

強い地震や長い時間の揺れを感じた時はすばやく高台へ避難しましょう。



| 避難施設 (津：津波の時の避難所 洪：洪水の時の避難所 空欄：津波、洪水以外の災害) |               |      |                   |         |        |
|--------------------------------------------|---------------|------|-------------------|---------|--------|
| No.                                        | 避難所           | 収容人員 | 所在地               | 電話番号    | 標高 津 洪 |
| 15                                         | 忠類生活館         | 130人 | 字忠類50番地           | 84-2111 | 2.0m   |
| 16                                         | 忠類山宅          | 15人  | 字忠類70番地5          | -       | 17.0m  |
| 17                                         | 古多郷コミュニティセンター | 200人 | 字古多郷299番地の1,2,3,6 | 84-2221 | 72.0m  |

| 津波緊急避難場所 |      |           |                       |
|----------|------|-----------|-----------------------|
| No.      | 避難所  | 所在地       | 標高 備考                 |
| 5        | 忠類墓地 | 字忠類12番地の2 | 20.0m 津波発生時に緊急に避難する場所 |

**マップの説明**

■津波の怖さの説明

波長数km～数百km

大質量 (エネルギー)

津波の波長は非常に長く、すべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せます。そのため勢いが衰えず、津波の高さ以上の標高まで到達し、陸上のものを破壊しながら、内陸まで一気に浸水します。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

■津波の浸水域の説明

津波の浸水域は、北海道太平洋沿岸の津波浸水予測を見出したもので、東日本大震災をふまえた「最大クラスの津波」による波高と浸水域の想定結果です(平成24年6月公表)。

想定される津波の波源域として太平洋沿岸の断層を設定しており、津波はいくつかの仮定条件を設定した上で想定されています。そのため、この津波浸水予測における結果は、ある程度の幅をもったものであり、想定を超える津波となる可能性もあるほか、想定を下回る場合も考えられます。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

お問い合わせ先  
標津町役場 住民生活課 交通住民担当  
〒086-1632 標津郡標津町北2条西1丁目1番3号 TEL：0153-82-2131 FAX：0153-82-3011

⑧ 古多郷地区

強い地震や長い時間の揺れを感じた時はすばやく高台へ避難しましょう。



| 避難施設 (津：津波の時の避難所 洪：洪水の時の避難所 空欄：津波、洪水以外の災害) |               |      |                   |         |        |
|--------------------------------------------|---------------|------|-------------------|---------|--------|
| No.                                        | 避難所           | 収容人員 | 所在地               | 電話番号    | 標高 津 洪 |
| 20                                         | 旧古多郷小中学校      | 300人 | 字古多郷基線19番地の3      | 84-2227 | 69.0m  |
| 21                                         | 古多郷コミュニティセンター | 200人 | 字古多郷299番地の1,2,3,6 | 84-2221 | 72.0m  |

| 津波緊急避難場所 |       |            |                       |
|----------|-------|------------|-----------------------|
| No.      | 避難所   | 所在地        | 標高 備考                 |
| 6        | 古多郷神社 | 字古多郷12番地の2 | 20.0m 津波発生時に緊急に避難する場所 |

**マップの説明**

■津波の怖さの説明

波長数km～数百km

大質量 (エネルギー)

津波の波長は非常に長く、すべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せます。そのため勢いが衰えず、津波の高さ以上の標高まで到達し、陸上のものを破壊しながら、内陸まで一気に浸水します。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

■津波の浸水域の説明

津波の浸水域は、北海道太平洋沿岸の津波浸水予測を見出したもので、東日本大震災をふまえた「最大クラスの津波」による波高と浸水域の想定結果です(平成24年6月公表)。

想定される津波の波源域として太平洋沿岸の断層を設定しており、津波はいくつかの仮定条件を設定した上で想定されています。そのため、この津波浸水予測における結果は、ある程度の幅をもったものであり、想定を超える津波となる可能性もあるほか、想定を下回る場合も考えられます。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

お問い合わせ先  
標津町役場 住民生活課 交通住民担当  
〒086-1632 標津郡標津町北2条西1丁目1番3号 TEL：0153-82-2131 FAX：0153-82-3011

⑤ 浜古多郷地区

強い地震や長い時間の揺れを感じた時はすばやく高台へ避難しましょう。



| 避難施設 (津：津波の時の避難所 洪：洪水の時の避難所 空欄：津波、洪水以外の災害) |               |      |                   |         |        |
|--------------------------------------------|---------------|------|-------------------|---------|--------|
| No.                                        | 避難所           | 収容人員 | 所在地               | 電話番号    | 標高 津 洪 |
| 18                                         | 古多郷コミュニティセンター | 200人 | 字古多郷299番地の1,2,3,6 | 84-2221 | 72.0m  |

| 津波緊急避難場所 |        |            |                       |
|----------|--------|------------|-----------------------|
| No.      | 避難所    | 所在地        | 標高 備考                 |
| 6        | 浜古多郷高台 | 字古多郷37番地の1 | 12.0m 津波発生時に緊急に避難する場所 |

**マップの説明**

■津波の怖さの説明

波長数km～数百km

大質量 (エネルギー)

津波の波長は非常に長く、すべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せます。そのため勢いが衰えず、津波の高さ以上の標高まで到達し、陸上のものを破壊しながら、内陸まで一気に浸水します。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

■津波の浸水域の説明

津波の浸水域は、北海道太平洋沿岸の津波浸水予測を見出したもので、東日本大震災をふまえた「最大クラスの津波」による波高と浸水域の想定結果です(平成24年6月公表)。

想定される津波の波源域として太平洋沿岸の断層を設定しており、津波はいくつかの仮定条件を設定した上で想定されています。そのため、この津波浸水予測における結果は、ある程度の幅をもったものであり、想定を超える津波となる可能性もあるほか、想定を下回る場合も考えられます。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

お問い合わせ先  
標津町役場 住民生活課 交通住民担当  
〒086-1632 標津郡標津町北2条西1丁目1番3号 TEL：0153-82-2131 FAX：0153-82-3011

⑨ 川北地区

強い地震や長い時間の揺れを感じた時はすばやく高台へ避難しましょう。



| 避難施設 (津：津波の時の避難所 洪：洪水の時の避難所 空欄：津波、洪水以外の災害) |            |      |             |         |        |
|--------------------------------------------|------------|------|-------------|---------|--------|
| No.                                        | 避難所        | 収容人員 | 所在地         | 電話番号    | 標高 津 洪 |
| 22                                         | 川北小学校      | 400人 | 字川北基線13番地の1 | 85-2019 | 32.0m  |
| 23                                         | 川北中学校      | 300人 | 字川北83番地の3   | 85-2015 | 32.0m  |
| 24                                         | 川北生涯学習センター | 200人 | 字川北基線12番地の1 | 85-2224 | 30.0m  |
| 25                                         | 川北体育館      | 300人 | 字川北基線13番地の1 | 85-2179 | 30.0m  |

| 津波緊急避難場所 |      |           |                       |
|----------|------|-----------|-----------------------|
| No.      | 避難所  | 所在地       | 標高 備考                 |
| 7        | 川北神社 | 字川北10番地の1 | 32.0m 津波発生時に緊急に避難する場所 |

**マップの説明**

■津波の怖さの説明

波長数km～数百km

大質量 (エネルギー)

津波の波長は非常に長く、すべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せます。そのため勢いが衰えず、津波の高さ以上の標高まで到達し、陸上のものを破壊しながら、内陸まで一気に浸水します。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

■津波の浸水域の説明

津波の浸水域は、北海道太平洋沿岸の津波浸水予測を見出したもので、東日本大震災をふまえた「最大クラスの津波」による波高と浸水域の想定結果です(平成24年6月公表)。

想定される津波の波源域として太平洋沿岸の断層を設定しており、津波はいくつかの仮定条件を設定した上で想定されています。そのため、この津波浸水予測における結果は、ある程度の幅をもったものであり、想定を超える津波となる可能性もあるほか、想定を下回る場合も考えられます。また、津波は1度だけではなく何度も押し寄せ、第2波以降が最大となる場合が多いです。

お問い合わせ先  
標津町役場 住民生活課 交通住民担当  
〒086-1632 標津郡標津町北2条西1丁目1番3号 TEL：0153-82-2131 FAX：0153-82-3011